

第11回日韓こころの交流シンポジウム

2003年から、日本と韓国で交互に開催されてきた日韓こころの交流シンポジウム。第11回の今年は、会場を昨年の高知からソウル市の崇実大学校に移して開催します。日韓の福祉分野の専門家を招いて、今日の福祉における喫緊の課題や両国での取り組みを学び合います。

現在、申し込みを受付中です。皆様の参加をお待ちしています。(予約制・無料)

【日 程】 9月13日 (金) 13時半～17時 (13時受付開始)

【会 場】 崇実大学 (ソウル市)

ハン・ギョンジク記念館内キム・ドクユン礼拝堂

【テ ー マ】 高齢者福祉と地方政府の役割

※日本語・韓国語の同時通訳がつきます

【主 催】 社会福祉法人 崇実共生福祉財団 / 公益財団法人UNIVERS財団
日韓こころの交流プログラム実行委員会

【共 催】 (日本) 社会福祉法人 こころの家族
ハンギョレ社会政策研究所

【後 援】 一般社団法人日本社会福祉学会
社団法人日本社会福祉士会
韓国保健福祉部 / 韓国社会福祉学会
韓国社会福祉士協会 / ハンギョレ新聞



※シンポジウム詳細、申し込み方法、交通アクセスは裏面をご覧ください。

シンポジウム詳細

※すべて日本語・韓国語の同時通訳がります

13:00-13:30	参加者受付
開会式(司会:ユ・スヒョン 崇実大学教授)	
13:30-13:50	開会の辞 ユ・ジェゴン(崇実共生福祉財団会長) 主催者挨拶 伊藤 勲(UNIVERS財団理事長) 祝 辞 ハン・ホンス(崇実大学総長) オ・ジェセ国会議員(国会保健福祉委員長)
13:50-14:40	基調講演 『高齢化時代、高齢者政策の方向性』 ソン・ゴンイク(国民大学碩座教授)
セッション I	
14:40-15:20	テーマ 1. 『高齢者福祉サービスと地方政府の役割』 韓国:ジョン・ヨンホ(南ソウル大学教授) 日本:結城 康博(淑徳大学教授)
15:20-15:40	休憩
セッション II	
15:40-16:20	テーマ 2. 『老人長期療養制度と社会福祉士の役割』 韓国:イ・ウニョン(春川了承高齢者の村施設長) 日本:白澤政和(桜美林大学大学院教授)
16:20-17:20	総合討論 進行:イ・チャンゴン ハンギョレ社会政策研究所所長 コーディネーター:ジョ・フンシク(ソウル大学教授) コーディネーター:山村睦(文京学院大学教授 前日本社会福祉士会会長) ジョン・ヨンホ(南ソウル大学教授) イ・ウニョン(春川了承高齢者の村施設長) 結城 康博(淑徳大学教授) 白澤政和(桜美林大学大学院教授)
17:20-17:30	閉会

<お申し込み・お問い合わせ>

予約制のため、ご参加希望の方は以下の連絡先にメールかお電話でお申し込みください。

TEL : 02-704-4013

e-mail : kongsaeng@daum.net

(崇実<スンシル>共生福祉財団 福田)

<交通アクセス>

地下鉄7番線 崇実大入口駅下車
2番出口または3番出口から徒歩約3分

崇実大学ハン・ギョンジク記念館内キム・ドクユン
礼拝堂

